

一関市消防本部

様

申請者住所  
氏名・電話

消 防 用 設 備 等 計 画 書

防火対象物に消防用設備等を下記のとおり設置することとし、図書等を添付し提出します。  
記

防火対象物名称									
工事場所									
設計者（担当者） 住所・氏名・電話・FAX									
用途		工事種別	新築・増築・改築・その他（ ）						
構造		主要構造部	耐火構造・準耐火構造・その他（ ）						
階数	地上 階・地下 階	耐火建築物等別	耐火建築物・準耐火建築物・その他（ ）						
最高の高さ	m	階段別数	特避（ ）・外避（ ）・内避（ ）・消内避（ ）・屋内（ ）・屋外（ ）						
防火管理者の選任が必要な防火対象物		該当・非該当		防火対象物の従業者の数					
階 別	階	階	階	階	階	階	階	階	合計
申請面積(m <sup>2</sup> )									
申請以外面積(m <sup>2</sup> )									
合計(m <sup>2</sup> )									
普通階・無窓階別	普・無	普・無	普・無	普・無	普・無	普・無	普・無	普・無	
階別用途									
収容人員									
消 火 器		動力消防ポンプ設備				誘 導 灯			
屋内消火栓設備		自動火災報知設備				誘 導 標 識			
スプリンクラー設備		ガス漏れ火災警報設備				消 防 用 水			
水噴霧消火設備		漏電火災警報器				排 煙 設 備			
泡消火設備		消防機関へ通報する				連 結 散 水 設 備			
不活性ガス消火設備		火災報知設備				連 結 送 水 管			
ハロゲン化物消火設備		非常警報器具				非常コンセント設備			
粉末消火設備		非常警報設備				無線通信補助設備			
屋外消火栓設備		避難器具				住宅用防災機器			
令第29条の4の設備		設備名（ ）							
特殊消防用設備等		設備名（ ）							
消火ポンプ等の非常電源の種類	非常電源専用受電設備・自家発電設備・蓄電池設備・燃料電池設備								
令第32条の特例規定適用の概要									
危険物施設の概要									
少量危険物・指定可燃物の概要									
火気使用設備・機器等の概要									
備考									

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 棟ごとに作成すること。
  - 収容人員の算定については、消防法施行規則第1条の3に基づく算定方法とすること。
  - 設置する設備に○印を付し、令第29条の4の設備又は特殊消防用設備等を設置する場合は、設備名も記入すること。
  - 配置図、各階平面図、普通階・無窓階別の根拠を確認できる図書（建具表及びキープラン等）及び消防用設備等の設計図書を添付すること。
  - 必要に応じて、その他の図書等の添付を求める場合があること。